

平佐西地区コミュニティ協議会

R3-3号 令和3年6月23日
天辰町2211-1 ☎27-2978

コミ協だより



仲間づくり活動(グラウンドゴルフ)



自主的な学習活動(フラダンス)



健康づくり活動(はんとけん体操)



世代間交流活動(絵手紙交流)

平佐西自主学級は
高齢者クラブに加入します

より自由な生涯学習活動を

高齢者クラブと地区コミ自主学級の現状は

平佐西地区には高齢者クラブ、地区コミの自主学級など、目的や成り立ちの異なる集まりが存在しますが、その主体はどれも地区の方々です。

高齢者クラブは三大運動として「健康づくり」「友愛活動」「奉仕活動」などに取り組み、地域に根差した自主的活動をしており、現在平佐西では8クラブ、約320人が在籍しています。

一方、地区コミの自主学級は住民の生涯学習を地区コミが支援する趣味を中心とするサークルで、現在16学級、約200名が在籍しています。

自主学級全体で高齢者クラブに加入を

高齢者クラブは地域限定、多種の活動、年齢制限、また出席義務などにより最近では加入を敬遠されがちです。この状況を変え、親しまれるクラブとするため、加入条件や義務の見直しが検討されているところです。今後平佐西コミは、高齢者クラブの活動も生涯学習機会の一つと捉え、「市高連」と連携し自由で楽しく活動できる高齢者クラブ「平佐西コミ・マスターズクラブ」(仮称)を立ち上げ生涯学習活動に取り組んでいきます。

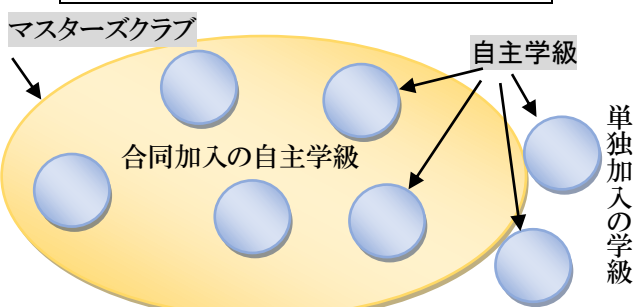
自主学級の活動を活発にするため

平佐西の自主学級が一括して高齢者クラブとなることで、長寿大学への参加や市の施設の使用料減免、高齢者バスの利用なども可能となり、学習の幅が大きく広がります。

また、各学級も単独で加入すれば、施設使用やバス利用及び運営補助金の受領も各々できます。

今後は活動している自治会などの各サロンにも呼びかけ、サロン活動と高齢者クラブの連携も図っていききたいと思います。

平佐西コミ・マスターズクラブのイメージ





副会長 五反田省一さん

今年度新しく副会長を務めることになりました五反田省一です。

宮野会長のもと、各部長さんと連携をとりながら、地区の諸事業を推進してまいります。

平佐西地区は、教育、交通、医療、住環境など充実しつつありますが、まだまだ多くの課題を抱えています。地区コミの認知度を高めつつ、住みよい平佐西を目指して頑張りますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和3年度新役員就任の挨拶



防犯防災部長 高柳浩幸さん

今年度防犯防災部長に就任しました坊ノ下自治会の高柳です。就任にあたり一言、ご挨拶をさせていただきます。

南前部長の後任として活動させていただきますことになりました。

コロナ禍で積極的な活動ができない状況下ではありますが、皆様方のご指導とご支援をいただき重責を果たしていきたいと存じます。よろしくお願いいたします。



自治会長部長 真辺利和さん

今年度自治会長部総会において自治会長部長に選任されました。

自治会長部の重要な役割は、各自治会の意見、要望等を拾い上げコミュニティ協議会並びに行政と連携しながら課題解決に向け活動していくことだと考えています。

令和3年度も引き続き計画的に研修会等を実施していきたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

ユカリんの

その13
平佐焼窯道具



こんにちは！地域おこし協力隊平佐西担当の松元です。先日、平佐西小学校の3年生のふるさと・コミュニケーション科の授業で竈門神社と平佐焼について説明をする機会があったのですが、実際に発掘された窯道具などの遺物を触ってもらいとても楽しんでもらえました。そこで、今回は平佐焼の窯道具について、鹿児島大学法文学部教授の渡辺先生から伺った話を紹介いたします。



左：チャツ（耐火粘土製）
右：高台付きハマ（磁土製）
（現在平佐西コミセンで保管）

爆笑落語四人会 2021 の延期について

6月26日開催予定の「爆笑落語四人会 2021」は、開催を延期いたします。

自主学級への誘い…あなたも一緒にいかがですか

自主学級紹介 No. 1

薩摩川内エッセイクラブ



活動日：第1・3火曜日

活動時間：10:00～12:00

会場：平佐西集会所 会員数：13人

学級紹介：「人生をあかるく希望を持って生き
楽しい作品を創りたい」

連絡先：23-0562(地徳)

平佐窯で使われていた窯道具には、白色の磁土製と赤褐色の耐火粘土製があります。磁土製は天草陶石を使って作ります。赤褐色の耐火粘土は、苗代川の古文書によると樋脇の「中村」で取れる粘土（深港恭子・渡辺芳郎 2016 「幕末苗代川における磁器生産—『御内用方萬留 一番』の検討から—」『東洋陶磁』45号）が耐火性に優れており、平佐で窯道具（焼台）製作に使っているのも、苗代川の南京皿山窯でも使いたくて手配したとあります。